

特集 平成28年度当初予算の概要

予算総額 138億9,045万円

一般会計 71億8,260万円

特別・企業会計 67億785万円

平成28年度の町予算が第1回笠松町議会定例会で可決されました。

国は経済再生と財政健全化の双方を同時に実現していくため、「経済財政運営と改革の基本方針2015(骨太の方針2015)」などにに基づき経済財政運営を進めていますが、地方経済の回復には時間がかかり、当町の町税が大幅に増収すると見込むことはまだ難しい状態にあり臨時財政対策債の発行に頼らざるを得ない状況にあります。また、歳出面では、介護、障がい、子育て支援などの扶助費の増加は避けられない状況であり、引き続き厳しい財政運営が続いていくものと考えられます。

これらのことを踏まえ、限られた財源の効率的、効果的な活用に努め、とりわけ、第5次総合計画と、まち・ひと・しごと創生総合戦略の将来像達成に向けて最優先すべき事業として、次の3つの項目に重点をおいて予算を編成しました。

- ①町民の生命と財産を守る強いまちづくり
- ②心身ともに健全で人間味豊かに成長できるまちづくり
- ③快適で機能的な生活環境を創出するまちづくり

◎会計別当初予算

会計名	平成28年度	平成27年度	比較増減	対前年度伸率
一般会計	71億8,260万円	67億6,620万円	4億1,640万円	6.15%
国民健康保険特別会計	31億7,407万円	32億367万円	△2,960万円	△0.92%
後期高齢者医療特別会計	2億4,982万円	2億3,334万円	1,648万円	7.06%
介護保険特別会計	18億854万円	17億2,577万円	8,277万円	4.80%
下水道事業特別会計	10億7,116万円	9億5,879万円	1億1,237万円	11.72%
水道事業会計	4億426万円	4億1,530万円	△1,104万円	△2.66%
総額	138億9,045万円	133億307万円	5億8,738万円	4.42%